

24時間テレビから

愛のつまつた贈り物

～車椅子で乗車できるリフト車両～

平成23年1月21日、比田デイサービスセンターにリフト車が届き、贈呈式が行われました。車両は次の日から使用し、西比田、東比田、梶福留、西谷、布部、奥田原方面のご利用者様の送迎に走っています。全国の皆様のご厚意がつまつた車両であり、大切に使っていこうと思います。



当日はテレビカメラも同行取材しており、その模様は日本海テレビのローカルニュースや、全国放送枠の中でも短い時間ではありましたが放送されました。

太陽とみどりの里

第32号
平成23年3月発行
発行・編集
社会福祉法人
太陽とみどりの里
電話 0854-32-9070
情報 20-7434
<http://amago-taiyo.jp/>



地域とともに 地域のために

太陽ディの年初め

太陽ディサービス

毎年恒例の新年会。今年は利用者様に抱負を述べて頂く事から、その始まりとなりました。皆さまそれぞれの新年の抱負を述べていただけ、中にはマイクを片手に「今年も一年、頑張ろう！」と、元気よく声を上げる方もおられ、その勢いにつられて他の方々も手を挙げ、

「おーっ！」と応えて
おられました。



お次はそのままマイクを片手にカラオケ大会。季節の歌に正月の歌、得意の十八番も飛び出し大いに盛り上がっていただきました。また、おみくじを引いたり、お年玉としてプレゼントをお渡しました。

会の最後には、職員による手作りの獅子舞踊りを披露させていただき、皆様には思いのほか喜んでいただけました。すると獅子舞をみた利用者様から「折角だから囁んで欲しいなあ」との声があがったので、一年の好運を願って皆様の頭を囁ませていただきました。

その後は皆様、それぞれが取られたおみくじをお隣と見せ合ったり、お話をされながら、同時に去年の出来事や、今年一年への期待に想いを馳せておられました。

お抹茶ボランティアでくつろぎのひととき

比田ディサービス

比田ディサービスでは地元の婦人会のみなさまに毎月1回、お抹茶サービスをさせていただいています。利用者さまはお抹茶と、地元の方とのふれあいを楽しみにして待っておられます。



がんばれ！広瀬っ子

広瀬ディサービス

広瀬小学校5年生44名が、福祉をテーマに学習するために数回広瀬ディサービスを訪問しました。利用者の皆様との交流を通して「自分たちはお年寄りのみなさんに何ができるのか。」さらに「自分たちの住んでいる町をどうしたいのか。」を子どもたち自身が考え、調べ、次につなげることを目指した学習のようでした。

生徒のみなさんの純粋な笑顔や柔軟な発想に私たち職員が学ぶことも多くありました。自分たちの周りにいる人たちに关心を持つことは、みんなが住みやすいまちづくりにつながると思います。5年生のみなさん、これからもがんばってください。



さつま芋のおやつは大好評



一緒にカルタ遊び



沢山の折り紙が出来ました



みんなの思いはしっかりと伝わりました

地域のために

地域貢献について

今回は尼子苑の「新しい地域貢献」についてのお話をさせていただきます。

当苑の母体は安来市であり、より公共性の高い施設を目指さなくてはならないのは勿論ですが、こと利用者様におかれましては、長期のご利用により地域とのつながりが少なくなり、さみしい思いで毎日を過ごされている方もいらっしゃいます。現在当苑



におきましては、より活気のある施設にするため、地元保育園児との交流、専門学校実習生の受け入れ、外部施設への外出援助、各種節句の行事、婦人会のボランティアなどの活動、および地域社会からのご協力を頂いております。

しかし、今後さらに地域貢献の役割を深く担っていくためには、現状に留まらずに、より積極的な当苑からの発信が必要だと考えます。例えば、交流のための施設の開放や、地域の行事へのより密接な関わり等、このような当苑から地域社会への働きかけをさらに密にしていくことが、地域貢献となり、ひいては社会での「人ととのつながり」が復活して、高齢者の方の社会的孤立からの解放につながるのでは、とも考えております。

今後当苑は、以上のような「新しい地域貢献」のありかたも積極的に追求させていただきたいと考えております。ぜひ、地域の皆様のご意見とご協力をお願いいたします。



認知症についての理解を深める ～家族介護者教室を通して～

平成22年12月に、比田・広瀬・菅原地区で家族介護者教室を開催しました。

講師を招き、認知症についての正しい理解、人権の尊重、地域の協力など、実体験を交えてのお話があり、また認知症に関わるビデオを鑑賞しました。参加者の皆様からもご自宅での介護の苦労話などお話しいただきました。



今後、認知症だけでなく、介護に関する様々な内容で多くのご出席をいただき、ありがとうございました。お忙しいなか、多数のご出席をありがとうございました。

介護をされるにあたり何らかのヒントを得られたのではないかと思います。

「色々な話を聞くことができて良かった」など感想をいたしました。

「自分だけじゃない」と思った

「これまで、介護をされてきた。」

「認知症の理解を深め、皆様との交流の機会をもつことができました。」

おやつレシピ

もちもち米粉クレープ



4人分

●米粉	100 g	●牛乳	300ml
●砂糖	大さじ2	●溶かしバター	20 g
●卵	2個	●油	少々

- 卵と砂糖をよく混ぜ、その中に牛乳を少しづつ加えてさらに混ぜる。
- ①にふるった米粉を加えてよく混ぜ、溶かしバターを加え、生地を少し休ませておく。
(茶こしでこすとダマがとれてなめらかになります)
- フライパンに油をひき、生地を流し入れて焼き冷ましておく。

*中身はいちごやバナナ、生クリームやクリームチーズなどの甘い物やサラダなど何でも合います。



掲示板

ご寄付
H22.12.1～H23.3.20まで

広瀬町広瀬 秀衡 美代次 様
広瀬町祖父谷 山崎 勉 様
広瀬町菅原 岩田 一 次 様
広瀬町菅原 近藤 勇 様
安来市飯梨町 古山 修一 様
広瀬町上山佐 湯浅俊夫 様
安来市社会福祉協議会広瀬支所
(歳末助け合い)

上記の方々よりご寄付をいただきました。社会福祉向上のために大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

私たちちは、温かい心を持っています。
持つて、いつも笑顔で地域の皆様とふれあって行きたいと思います。

太陽訪問入浴ステーション

●●●● 太陽ヘルパーステーション ●●●●

訪問入浴のスタッフは安来市内の利用者様のお宅をこの車に乗って訪問しています。

昨年、ご家族様からこのようなお手紙を頂きました。

「父の在宅時には、皆様には本当に良くして頂きありがとうございました。きめ細かく、丁寧な対応をして頂き又、意思疎通の悪い時でも必ず声掛けをして頂きました。これからも父と同じような利用者の方々の為にお世話をあげてください」

この言葉を励みに、これからもスタッフ一同、皆様に気持ち良く入浴して頂けるように頑張ります。



「介護で困ったとき、どうしたらいいの？」

~いつでもご相談承ります~

おばあさんが足を骨折して入院している、
退院してからどうしよう?」「
最近おじいさんの物忘れがひどくなっている、
私達が色々と注意しないといけなくなつた」
「夫婦二人で何とか過ごしているけど、
妻(夫)の世話をするのも体がついていかなく
なってきた。どうしよう?」
聞くこともあります。

介護にかかるお困り事がある時にはご相談に応じます。
遠慮なくご連絡 来所ください。

✿ 在宅介護支援センターひろせ (月照園跡 市立病院近く)
電話 32・9280
情報 20・1761
✿ ひだ介護支援室 (トスカ跡 比田岱イとなり)
電話 21・76018
情報 20・1761

雪の影響で鳥取での大渋滞や、屋根の雪かき中の転落など、暗いニュースが流れています。

今回の大雪は昭和38年以来の積雪だと言われています。初詣に出かけられず、楽しみにしていた福袋も買いに行けなかつた人も少なくなかつたと思います。

雪で埋もれ、動かして出かける事も出来ない積雪で歩行するのが困難で、車も雪で埋もれ、動かして出



あとがき

昨日の大晦日に降り続けた雪は、翌日の元旦には道

を歩行するのが困難で、車

も雪で埋もれ、動かして出